

第 181 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【平成 28 年 10 月 11 日(火) 開催 会場: 岩崎学園(新横浜 1 号館 8 階)】

1. Aloha Cattle Company 代表者 稲見 雅晴 氏 (<http://alohacattleco.com/>)

発表者 取締役 南谷 純 氏、取締役 渡辺 敏夫 氏

【住所】 Waikoloa Highlands Center, 68-1845 Waikoloa Road, Unit 112, Waikoloa, HAWAII 96738

東京都千代田区神田駿河台 3-3-17 UZビル 6 階【設立】 2011 年 4 月【資本金】 68 万ドル

【事業概要】 ハワイ島において、FBS(牛胎児血清)やBDRMS(牛由来医薬品原材料)を製造生産、また副産物として牛肉も生産します。ハワイはこれまで牛の伝染病が全く発生したことが無い安全な土地であり、規模や遠隔地という条件から大手企業からの関心はほとんどありませんでした。ACCの生産技術は極めて特殊で厳密なものであり、最終製品の品質は大量生産方式では真似出来ないものとなっています。ハワイでの畜産業の活性化、医薬材料、ハワイ産牛肉の持続可能な供給の展開、新しい高賃金の仕事の創出、高校、大学卒業生のためのキャリアパスの創出効果が期待されます。

【コメント】 同社の供給する FBS の特徴は、①ロット間の品質が安定しており(牛の種類を 1~3 種に限定)、②ウイルス汚染の危険性が少ない(ハワイの地理的優位性)、③詳細な製品のトレーサビリティが可能(ハワイ限定で一貫生産する)であることです。将来的にはハワイを中心にして日本の医療業界に貢献したいという目標を持っておられました。

2. 日本ビジネスリード株式会社 代表者 最首 孝之 氏 (<http://www.jbls.net/>)

【住所】 東京都千代田区神田錦町 3-21-1152【設立】 2009 年 6 月【資本金】 10,000 千円

【事業概要】 当社は【企業・官公庁の「人・見積の歴史」をハイライトした】クラウドサービスを展開しております。

紹介製品: KEYMAN-PRO は企業の人事異動情報を 2004 年から 13 年以上蓄積 DB・検索サービス。データ量は日経 30 万件、ダイヤモンド社 16 万件に対し 100 万件超の日本最大のデータベース。

☆主な機能は営業マンも使い倒して頂ける 20 個以上の機能と仕組みです。

機能 1: 企業のキーマン氏名をキーワード検索ができ、アタックリストも出力できます。

機能 2: 13 年間の間に 10 回人事異動した方はそのまま履歴情報を出すことができます。

機能 3: アタックリストは CSV ダウンロードの機能(住所、電話、FAX、企業マイナンバー等)ができます。

機能 4: キーマンを検索中に各調査会社のサイトとの連携を行え、売上等各種情報を取得できます。

機能 5: 企業の機構改革情報も蓄積、簡単キーワードで簡単に検索、新市場の発掘ができます。

機能 6: 業種分類は 1445 業種(日本標準産業分類)を採用、企業検索も細分化検索が可能。等々

☆効果(実績多数)

見込客のキーマン氏名をもとに新市場新規顧客開拓、既存顧客人事情報フォローで売上拡大

☆今後の事業展開

1、営業部門・総務・秘書部門への月間 1 万円から提供して市場を広げていきます。

2、名刺管理システム・CRM システム・SFA システムとパートナー間連携していきます。

3、ニーズの取り込みバージョンアップを重ねます。業務・業種別に新製品・新サービスをリリース。

【コメント】 最首社長が KEYMAN-PRO の事業を始められたきっかけは「日本の営業マンを元気にしたい、新たな商談の機会をいざないたい」という気持ちからだったそうです。要は新入社員でも熟練者の業務ノウハウを再利用出来るということです。現在使用されている名刺管理ソフトでもこんなに細かい人事異動の経歴は残っていないですし、すぐに新規外交のアクションが取れるというツールはないような気がいたします。数年後には上場したいという目標を持っておられました。

3. ゴマブックス株式会社 代表者 赤井 仁 氏 (<http://www.goma-books.com/>)

【住所】 東京都港区南青山 6-6-22【設立】 1988 年 7 月【資本金】 524,027.5 千円

【事業概要】 書籍・雑誌・電子出版物・デジタル コンテンツの企画、編集、製作及び販売

成長戦略: 電子書籍事業を事業基盤として、電子書籍、電子関連、委託出版の 3 事業を持ち合わせている、例のない新しい出版社を目指していく

(1) 電子書籍事業

リアル店とのコラボ Mix 化によるさらなる進化。コミック強化。定額読み放題サービス(Amazon Kindle)の作品数拡充

(2) 電子関連事業(POD/DOD)

オムニ事業の拡大(Amazon POD/DOD のリアル店舗販売展開)。POD カラー化等による作品の充実

(3) 委託出版事業

委託出版の適正な拡大。電子書籍×POD×紙書籍のプロモーションの効率化

【コメント】 アメリカで電子書籍が流行り始めた頃、同社では「いずれ日本でもこの流れは来るだろう」と確信し、アマゾン社に接触、ノウハウを伝授してもらったそうです。2015 年度の電子書籍市場規模は 1584 億円で今後も拡大基調にあり、2020 年度には 3000 億円を予測しております。同社は世界 4 大電子書店と取次店としても直接契約している数少ない出版社です。数年後には上場したいという目標を持っておられました。



《感想》

今回も様々な分野の企業に御発表頂きました。いずれの企業も新しいマーケットを開拓していこうとされており、今後の展開が楽しみです。もし発表会での発表をご希望の方がいらっしゃいましたら事務局までお問い合わせ頂ければと存じます。

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 182 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時: 平成 28 年 11 月 8 日(火) 13:30~16:00 (発表後、交流会)

■会 場: 学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階

横浜市港北区新横浜 2-4-10

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA

TEL: 045-470-8668

(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード

TEL: 045-470-8088

井 汲 美 樹